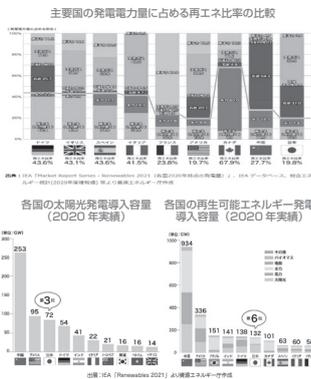


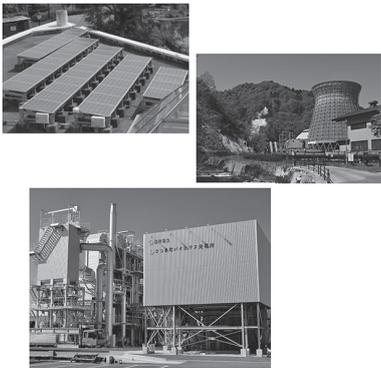
未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう ～カーボンハーフ～
太陽光発電とカーボンハーフ

年 組 名前

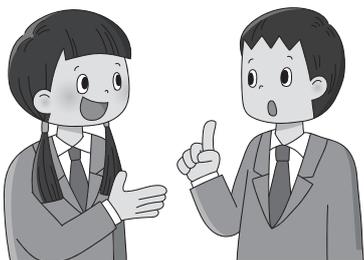
- ① 「主要国の発電電力量に占める再生可能エネルギー比率の比較」「各国の再生可能エネルギー発電導入容量」「各国の太陽光発電導入容量」のグラフを見て、日本と世界の国々の違いについて考えてみましょう。



- ②再生可能エネルギーについて調べ、まとめてみましょう。



- ③再生可能エネルギーを定着させていくためにどのようなことが必要なのか、考えてみましょう。



カーボンハーフスタイル推進資料 指導資料

カーボンハーフスタイル推進資料は、温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという世界共通のゴールに向けて、自然環境や地域、地球規模の諸課題等の環境保全に関する具体的な内容を示し、児童・生徒に、環境に対する豊かな感受性や探究心、環境に関する思考力や判断力、環境に働きかける実践力など、持続可能な社会を構築していくための資質・能力の育成を図ることを目的に作成した教材です。

本指導資料では、カーボンハーフスタイル推進資料の授業での活用例を紹介します。

カーボンハーフスタイル推進資料の活用例

未来の地球のために、自分でできることを考え、実践しよう ～カーボンハーフ～ 太陽光発電とカーボンハーフ

①表題



②ねらい

- 再生可能エネルギーについて理解し、再生可能エネルギーは枯渇しないことや温室効果ガスをほとんど出さないことを知る。
- 世界主要国の再生可能エネルギーによる発電割合と再生可能エネルギー発電導入容量を比較し、日本の再生可能エネルギーの現状を知る。
- 太陽光発電の原理と再生可能エネルギーを使った新しい発電技術について知る。
- 新しい技術をどのように使うか等、自分たちが参加できる温室効果ガス削減について考え、実践しようとする意欲をもつ。

③本教材で扱う 主な内容

再生可能エネルギーを使った発電と温室効果ガスの関係、カーボンハーフを実現するための発電の取組、自分たちにできる温室効果ガス削減対策

④主な活動内容

主な活動内容	指導の要点	◆推進資料との関連 ■関連リンク
○ 掲示用教材①を見て、再生可能エネルギーについて知る。	○ 再生可能エネルギーについて説明する。	◆ 掲示用教材① ◆ ワークシート① ◆ カーボンハーフスタイル推進資料2号
○ 掲示用教材②を見て、気が付いたことを話し合う。	○ 発電における再生可能エネルギー利用の割合と発電導入量の世界との比較から日本の現状を考えさせ、発表させる。	◆ 掲示用教材②
○ 掲示用教材③を基に、再生可能エネルギーについて調べてまとめる。	○ リンクを参考に再生可能エネルギーについて調べさせる。	◆ 掲示用教材③ ◆ ワークシート② ■ 資源エネルギー庁 なっとく！再生可能エネルギー
○ 掲示用教材④を見て、太陽電池の原理とペロブスカイト太陽電池の原理を知る。	○ 太陽電池の原理とペロブスカイト太陽電池の原理を説明する。	◆ 掲示用教材④
○ 掲示用教材⑤を見て、再生可能エネルギーを定着させていくために必要なことは何か、話し合う。	○ 再生可能エネルギーのよさを考えさせ、再生可能エネルギーを定着させる必要性に気付かせる。 ○ 定着させていくために必要なことについて、個人、学校、社会それぞれの視点で考えさせ、発表させる。	◆ 掲示用教材⑤ ◆ ワークシート③ ■ 広報東京都こども版 これからの地球のために不可欠！ 「再生可能エネルギー」ってなんだろう ■ 東京都教育庁 カーボンハーフスタイルチャレンジ

